



愛知県議会ニュース

— 令和 7 年 12 月 定例議会 —



★愛知県議会ホームページ★

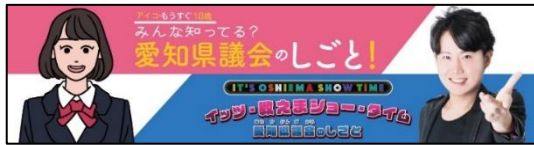
- ・議会に関する様々な情報を掲載しています。
- ・本会議中継（生中継及びおおむね過去1年分の録画）を視聴できます。
- ・会議録の閲覧・検索ができます（本会議及び委員会の会議録をキーワード、発言者等で検索できます）。

ホームページはこちら →



愛知県議会ニュースのデジタル版、
本会議等の日程や質問通告、
結果概要などの情報はこちら

→



県議会の仕組みや役割を分かりやすく
親しみやすく動画で紹介しています



カードゲームやクイズを通じて
楽しみながら県議会を知ることができます



主 要 経 過

令和7年12月定例愛知県議会は、12月1日（月）に開会し、18日間の会期を経て12月18日（木）に閉会しました。

○ 議 案 等

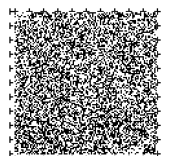
知事から、12月1日（月）に人事委員会勧告を踏まえて実施する職員の給与改定等に要する経費のほか、令和7年台風第15号によって被災した農地、農業用施設の復旧等に要する経費などを含んだ「令和7年度愛知県一般会計補正予算（第5号）」はじめ81件の議案が、12月15日（月）に「強い経済」を実現する総合経済対策などにかかる「令和7年度愛知県一般会計補正予算（第6号）」はじめ6件の議案が提出されました。

また、県民の方々から、30件の請願が提出されました。

○ 本会議審議

〔提案理由説明〕

知事から、12月1日（月）に最近の県政に関する諸課題についての説明が行われた後、提出議案81件の提案理由説明が、12月18日（木）に追加提出議案6件の提案理由説明が行われました。



〔代表質問・一般質問〕

12月3日（水）に代表質問、12月4日（木）及び5日（金）に一般質問が行われ、活発な論議が交わされました。

○ 委員会審査

知事提出議案 87 件は、本会議で審議された後、それぞれ所管の常任委員会に、また、請願 30 件は、それぞれ総務企画委員会、県民環境委員会、福祉医療委員会、経済労働委員会、教育・スポーツ委員会及び議会運営委員会に付託されました。

12月1日（月）に提出された議案 81 件は、12月9日（火）、10日（水）、11日（木）及び12日（金）に、12月15日（月）に提出された議案 6 件は、12月18日（木）に開催された所管の常任委員会においてそれぞれ審査されました。

また、付託された請願については、12月9日（火）、11日（木）、12日（金）及び16日（火）に開催された所管の常任委員会及び議会運営委員会においてそれぞれ審査されました。

○ 本会議における審議結果

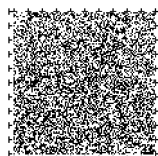
令和7年9月定例議会において設置された一般会計・特別会計決算特別委員会及び公営企業会計決算特別委員会にそれぞれ付託され、閉会中継続審査とされていた令和6年度決算等については、12月5日（金）に、まず令和6年度一般会計・特別会計決算のうち「令和6年度愛知県一般会計歳入歳出決算」はじめ2件について討論後、採決が行われました。続いてそれら以外の特別会計決算について採決が行われました。その後、令和6年度公営企業会計決算等のうち「令和6年度愛知県水道事業会計決算」について討論後、採決が行われ、続いてそれ以外の公営企業会計決算等について採決が行われました。

知事提出議案は、12月18日（木）に、まず12月1日（月）に提出された81件の議案のうち「令和7年度愛知県一般会計補正予算（第5号）」はじめ6件の議案について、討論後、採決が行われ、続いて「地方独立行政法人愛知県美術館機構に承継させる権利について」の採決が行われ、その後、それら以外の74件の議案について採決が行われました。

次に、12月15日（月）に追加提出された6件の議案のうち「令和7年度愛知県一般会計補正予算（第6号）」について議案質疑が行われました。その後6件の議案は、委員会付託、審査の後、まず「令和7年度愛知県一般会計補正予算（第6号）」について、討論後、採決が行われ、続いてそれ以外の5件の議案について採決が行われました。

また、意見書案については、「外国人及び外国法人等による土地等の取得に関する法整備について」はじめ2件について提案理由説明後、討論、採決が行われ、続いてその他の意見書案4件について、提案理由説明後、採決が行われました。

なお、請願 30 件についても、同日、採決が行われました。



〔議 案〕

以下の 87 件の議案が可決又は同意されました。

知事提出議案 87 件

〈予算（補正）〉

令和 7 年度愛知県一般会計補正予算（第 5 号） はじめ 13 件

〈条例の制定〉

地方独立行政法人愛知県美術館機構に係る地方独立行政法人法第六条第四項及び第四十四条第一項の重要な財産を定める条例の制定について はじめ 3 件

〈条例の一部改正〉

愛知県事務処理特例条例の一部改正について はじめ 8 件

〈その他〉

財産の売払いについて はじめ 63 件

〔決 算〕

以下の 20 件の決算等が認定又は可決されました。

〈一般会計・特別会計決算〉

令和 6 年度愛知県一般会計歳入歳出決算 はじめ 12 件

〈公営企業会計決算等〉

令和 6 年度愛知県県立病院事業会計決算 はじめ 8 件

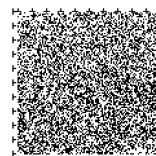
〔請 願〕

次の 3 件の請願が採択されました。

- ・「令和 8 年度愛知県私学振興予算の充実」について
- ・「令和 8 年度愛知県私立幼稚園関係補助金の充実」について
- ・「学費と教育条件の公私格差を抜本的に是正するために私学助成の拡充をもとめる」について

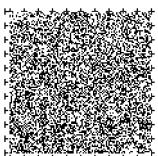
また、次の 26 件の請願については、不採択となりました。

- ・「おかしくないですか？！日本人、愛知県民、謎の大量死、原因は高齢化でもコロナでも説明できない。ではなにか？！原因追求を求める」について
- ・「未成年の新型コロナワクチン接種後体調不良者への調査を求める」について
- ・「コロナワクチンのロット番号ごとの被害調査を求める」について
- ・「新型コロナワクチン特定ロット『3005785』接種後、死亡事例や、健康被害の愛知県内の調査と被害の周知を求める」について



- ・「孤独死不審死の場合の死亡日を決定する際コロナワクチン接種歴との関係調査を求める」について
- ・「調査せよ。豊川でコロナワクチン接種翌日に13歳男児が自殺。接種後の自殺は各地で起きている。接種後精神に及ぼす影響、被害調査を求める」について
- ・「新型コロナワクチン副反応疑い報告における国の審議会について県として国に委員の一新を求める」について
- ・「コロナワクチン接種後、心筋炎、心膜炎発症事例に報告義務がある事の医師や医療機関への周知と実態調査を求める」について
- ・「議員、皆さんの無関心で人が死んでいます。コロナワクチン被害をなかったことにせず、請願を受け止め、活発な議論、意見を求める」について
- ・「『消費税5%引き下げを求める意見書』採択を求める」について
- ・「『インボイス制度廃止を求める意見書』採択を求める」について
- ・「予防接種健康被害救済制度の周知を求める」について
- ・「『新型コロナワクチン接種後の国の健康被害救済申請及び県の副反応等見舞金の申請状況について』のマスコミ向け文書の県民への公表を求める」について
- ・「コロナワクチン接種に注意が必要な人に関する周知を求める」について
- ・「予防接種健康被害救済制度と副反応疑い報告制度との突合調査、案内を求める」について
- ・「各市町村、愛知県内の病院に正しく新型コロナワクチン副反応疑い報告が行われるよう周知依頼を求める」について
- ・「コロナワクチン接種後家族を亡くした遺族に必要な情報が伝わるよう処遇改善を求める」について
- ・「コロナワクチン接種後、健康被害を受けた被害者の副反応疑い報告が国に反映されるようまた県民に被害が周知されるよう改善を求める」について
- ・「コロナワクチン後遺症や接種後死亡した事例について県として実態調査を行うことを求める」について
- ・「副反応疑い報告が国に報告された事を被害者、遺族に県や市町村から通知する事を求める」について
- ・「予防接種健康被害救済制度申請時、必要な医師の受診証明、カルテの写しを被害者が苦勞する事なく取得できるよう病院や医師に通知を出す事を求める」について
- ・「コロナワクチンの接種事業総括の為のワクチンハラスメント調査を求める」について
- ・「保育・学童保育施策の拡充と、さらなる保育士配置基準の改善を求める」について
- ・「業務上コロナワクチンを接種し、健康被害を受けた労働者に労災認定の可能性がある事の周知を求める」について
- ・「すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくる」について
- ・「愛知県議会委員会の動画の配信、会議当日資料の配布を求める」について

なお、前回の議会で継続審査とされていた「愛知県議会議員選挙の選挙区」については、再び継続審査となりました。



【意見書】

議会の意思を国政に反映させるため、次の6件の意見書が可決され、衆参両院議長及び内閣総理大臣始め関係大臣等に提出されました。

- ・ 外国人及び外国法人等による土地等の取得に関する法整備について
- ・ 高等学校段階におけるデジタル人材育成の強化について
- ・ 地方消費者行政の充実・強化について
- ・ 学校教育環境の整備について
- ・ 脳脊髄液漏出症に係る後遺障害等級認定の公平性・透明性の確保等について
- ・ 自動車盗難対策の強化について



○ 議員定数等調査特別委員会

令和9年4月の愛知県議会議員一般選挙における議員の定数並びに選挙区及び各選挙区の議員の数に関する調査を行うため、議員定数等調査特別委員会（定数14人）が設置されました。

なお、正副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長 横井五六（自民）

副委員長 鈴木 純（民主）

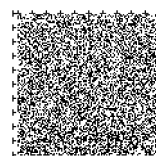
直江弘文、松川浩明、神野博史、峰野 修、中根義高、政木りか、今井隆喜（以上自民）、
長江正成、谷口知美、森井元志（以上民主）、木藤俊郎（公明）、しまぶくろ朝太郎（減税）

代 表 質 問

12月3日（水）に次の2人の議員が県政各般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問をしました。

自由民主党 ますだ裕二 議員

- 1 行財政運営について
 - (1) 県税収入の見通しについて
 - (2) 今後の財政運営について
- 2 活力と魅力あふれる愛知の実現について
 - (1) 次期山村振興ビジョンについて
 - (2) 地方独立行政法人愛知県美術館機構の中期目標について
 - (3) 動物愛護のより一層の推進について
- 3 安全・安心な暮らしの実現について
 - (1) 大規模災害時における他都道府県からの応援職員の確保や円滑な活動の実施について
 - (2) 上下水道一本化の取組について
 - (3) 警察官の人材確保について
- 4 次代を担う人づくりについて
 - (1) 依存症対策の推進について
 - (2) 小中学校におけるキャリア教育について
- 5 新しい時代に飛躍する愛知づくりについて
 - (1) 開園後3年が経過したジブリパークについて
 - (2) ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクトについて
 - (3) アジア競技大会・アジアパラ競技大会について



あいち民主 松本まもる 議員

- 1 魅力的な地域づくりと更なる愛知の発展について
 - (1) アジア競技大会・アジアパラ競技大会について
 - (2) アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催実績を生かしたスポーツ振興について
 - (3) インバウンド需要の取り込みに向けた観光資源の磨き上げと魅力発信について
- 2 持続的な本県産業の振興について
 - (1) 開業1年を経たSTATION Aiの現状と今後について
 - (2) 県産農産物の輸出促進について
 - (3) 産業廃棄物税を活用した循環型社会の実現に向けた取組について
- 3 安全・安心の確保について
 - (1) 災害関連死を防止するための県の取組について
 - (2) 災害対応力強化に向けた道路の取組について
 - (3) 消費生活相談について
 - (4) 交通死亡事故抑止対策について
- 4 誰もが活躍できる社会の実現について
 - (1) 介護人材の確保に向けた取組について
 - (2) 外国人児童生徒への学習支援・就労支援について



一 般 質 問

12月4日（木）及び5日（金）の2日間にわたり一般質問が行われ、次の14人の議員が県政の課題について質問をしました。

○ 丹羽洋章 議員（自民）

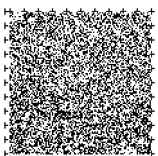
- ・「理系人材の育成」及び「県立高専設置」について
- ・「大人の食育の推進」、「食料安全保障の強化等」に向けた本県の取り組みについて
- ・愛知県美術館における収蔵作品の収集・公開・活用と今後の課題について

○ 日高 章 議員（自民）

- ・介護福祉分野における人材の育成と職場環境の改善について
- ・あいちの伝統野菜の保存と振興について
- ・あいち健康プラザ減築方針の見直しについて
- ・AI制御信号機による次世代型交通管理システムの導入について

○ 細井真司 議員（民主）

- ・外国にルーツを持つ児童生徒への学習支援について
- ・愛知のモノづくりの更なる発展に向けた人材育成について
 - (1) 女子生徒の理工系分野への選択促進に向けた取り組み
 - (2) 愛知のモノづくりを支える県立工科高校の魅力発信の取り組み
- ・自動車盗対策の取り組み強化について



- 杉浦友昭 議員（自民）
 - ・ デジタルヘルスの推進について
 - ・ 次期「食と緑の基本計画」策定について
 - ・ 風水害におけるＡＩの活用について

- 朝日将貴 議員（自民）
 - ・ 少子化対策
 - (1) 「あいマリ」の会員数拡大
 - (2) ライフデザイン支援を活用した結婚支援の機運醸成
 - ・ 農業水利施設の防災・減災対策
 - (1) 防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策
 - (2) 第１次国土強靱化実施中期計画

- 村脇嘉将 議員（民主）
 - ・ 地方公務員の兼業について
 - ・ 県営住宅について

- 成田 修 議員（自民）
 - ・ 歯科衛生士の人材確保について
 - ・ 南海トラフ地震に対する中小企業のＢＣＰ策定について

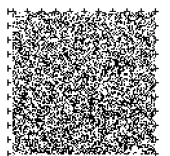
- 村瀬正臣 議員（自民）
 - ・ スポーツ振興について
 - ・ 県職員の働き方改革について

- 福田喜夫 議員（民主）
 - ・ 火災対策について
 - ・ 自動車関係諸税について
 - ・ 都市油田のＳＡＦ活用について
 - ・ モータースポーツを活用した地域振興について

- 辻 秀樹 議員（自民）
 - ・ 高校生等の一人一台端末の購入補助について
 - ・ 県立高校の空調整備について
 - ・ 能登半島地震等の教訓を活かした住宅の耐震化について

- 伊藤貴治 議員（自民）
 - ・ 県民を誰ひとり取り残さない社会の実現について
 - (1) 住民への情報発信の重要性について
 - (2) 情報発信の充実を含めた包括的な支援体制の整備について
 - ・ 里親委託の推進について
 - ・ あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）の推進について
 - (1) 産業・業務部門への対策について
 - (2) あいちエコアクション・ポイント事業について
 - ・ 尾張北部地域の社会資本整備について

- 河合洋介 議員（民主）
 - ・ 青少年健全育成について
 - ・ 要人警護について



○ 浦野隼次 議員（自民）

- ・ あいち経済労働ビジョン 2026－2030 について
- ・ 水素社会の実現に向けた取組について
 - (1) 水素・アンモニアのサプライチェーン構築の取組について
 - (2) 物流における脱炭素化を目指す取組について
 - (3) あいち産業科学技術総合センターにおける水素の製造や利活用の分野での支援について

○ 杉浦正和 議員（自民）

- ・ S T A T I O N A i と県内スタートアップ拠点をつなぐ連携構築について
- ・ 次期D X推進プランの策定と生成A I の活用について
- ・ 不登校の増加を踏まえた「行きたくなる学校」づくりについて

議 案 質 疑

次の議員が議案についての質問をしました。

- ・ 令和 7 年度愛知県一般会計補正予算（第 6 号）

下奥奈歩 議員（無所属（共産））

討 論

12 月 5 日（金）の決算の審議及び 12 月 18 日（木）の、議案の採決の前に、次の議員がそれぞれ賛成・反対の立場から討論を行いました。

〔決 算〕

- ・ 令和 6 年度愛知県一般会計歳入歳出決算
- ・ 令和 6 年度愛知県国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和 6 年度愛知県水道事業会計決算

下奥奈歩 議員（無所属（共産））・・・ 反対

〔議 案〕

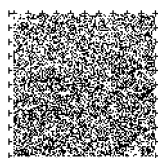
- ・ 令和 7 年度愛知県一般会計補正予算（第 5 号）
- ・ 愛知県教育委員会教育長給与条例等の一部改正について

井上しんや 議員（減税）…………… 反対

下奥奈歩 議員（無所属（共産））・・・ 反対

- ・ 地方独立行政法人愛知県美術館機構中期目標の策定について
- ・ 特定事業契約の締結について

神谷和利 議員（自民）…………… 賛成



- ・義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例等の一部改正について
- ・訴えの提起について

下奥奈歩 議員（無所属（共産））… 反対

- ・令和7年度愛知県一般会計補正予算（第6号）

下奥奈歩 議員（無所属（共産））… 反対

朝日将貴 議員（自民）…………… 賛成

〔意見書案〕

- ・外国人及び外国法人等による土地等の取得に関する法整備について

下奥奈歩 議員（無所属（共産））… 反対

末永けい 議員（無所属）…………… 賛成

- ・高等学校段階におけるデジタル人材育成の強化について

下奥奈歩 議員（無所属（共産））… 反対

※会派は次のとおり略称としました。

自民＝自由民主党愛知県議員団

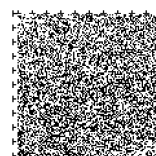
民主＝あいち民主県議団

減税＝減税日本愛知県議員団

無所属（共産）＝日本共産党愛知県議会議員団

議長主催講演会

12月2日（火）、認知症介護研究・研修大府センター センター長の鷲見幸彦氏を講師に迎え、「あいちオレンジタウン推進計画と認知症施策推進基本計画—認知症診療現場の課題—」を演題とした講演会が開催され、議員や理事者等が講演を傾聴しました。



ご 案 内

➤ 12月定例議会の会議録は、2月中旬頃から、県議会図書室、愛知県県民相談・情報センター、県民事務所の広報コーナー等及び県議会ホームページでご覧いただけます。

➤ 次の議会は、2月18日（水）に開かれる予定です。

本会議及び委員会は、車椅子を利用される方、補助犬を伴う方も傍聴いただけます。また、聴覚に障害のある方や聞こえにくい方は、手話通訳、要約筆記（本会議のみ）、磁気ループ受信機（本会議のみ）、音声文字に変換して表示するタブレット（多言語対応も可）を利用して傍聴いただけます。

なお、手話通訳、要約筆記を県議会に依頼される方は、傍聴予定日の5日前（土、日、祝日を除く）までに議事課へお申し出ください。

➤ 県議会では、多くの皆様に議会の活動状況を知っていただけるよう、次のとおり広報を実施しています。

【テレビ】

「愛知県議会だより」（東海テレビ）で、各議会の概要を放送しています。

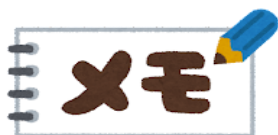
番組放送後、県議会のホームページから、放送された動画を視聴することができます。

【新聞】

「県議会だより」を新聞（中日、朝日、読売、毎日）に掲載しています。

（12月定例会分掲載は1月10日（土））

掲載後は、県議会のホームページから、掲載内容を閲覧することができます。



愛知県議会では、会議が始まるときに2回、休憩や会議が終わるときに3回、鐘を鳴らします。

明治12年の最初の県会（県議会）は、東本願寺名古屋別院を仮議場として行われており、その時、会議の開閉を号鐘で知らせたのがはじまりといわれています。

議会PRコーナーで展示されている鐘は、昭和57年まで使われていたものであり、現在議場で使用されている鐘は二代目になります。

